



市民目線で評価 「岩沼版事業仕分け」

10月3日、岩沼市役所で、「岩沼版事業仕分け」の試行が行われ、会社員や自営業の方、主婦など、多くの皆さんが傍聴に訪れました。

岩沼版事業仕分けは、行政評価の一環として、市民サービスの質の向上や業務の効率化に向けて、市が行っている事務事業を市民に分かりやすいよう公開の場において、外部の視点から、見直しの方向性について評価するものです。市があらかじめ内部評価を行った315事業の中から、岩沼市行政評価委員会において10事業を選定。7人の行政評価委員が仕分け人となり、10事業を評価しました。

行政評価とは？

市が実施した事業について、「当初期待した成果があがっているか」「かかった金額に見合った結果が得られているか」などの視点から、点検・評価し、その結果を次の予算や企画立案に生かそうとするものです。岩沼市は平成17年度から導入し、事業の改善に活用しています。

仕分けの進め方は？

行政評価委員会（阿留多岐真人委員長）では、事業仕分け当日までに、4回の委員会の開催や現地視察などを行い、選定した10事業について調査を行ってきました。



これらを踏まえ、当日は1事業30分で仕分けを行いました。

▲ハナトピア岩沼管理事業では、「今のハナトピアの現状は、満足できる状況になっていますか」、公設小売市場維持管理事業では「集客の方法は？」「22年度予算がかなり増額になっているのはなぜですか」など、様々な質問が出されたあと、事業の方向性について評価しました。

評価の方法は？

岩沼版事業仕分けは、行政評価委員7名の判定による多数決で決定しました。区分の内容は次のとおりです。

- | | |
|------------|--|
| 市が行うべきではない | { (1) 「廃止・休止」…事業を廃止または休止する
(2) 「民営化等」…民間または地域等に移管する |
| 市が行うべき | |



▲7人の仕分け人

岩沼版事業仕分け結果

結果は、廃止・休止1件、改善2件、維持4件、強化3件となりました。市では、この結果を踏まえ検討し、今後の方向性を決定していきます。

No	事業名	担当課	評価	No	事業名	担当課	評価
1	総合健康増進事業	グリーンピア管理室	改善（見直し）	6	介護予防ケアマネジメント事業	介護福祉課	維持
2	市税収納管理事業	税務課	強化	7	矢野目地区浸水対策事業	土木課	維持
3	ハナトピア岩沼管理事業	農政課	廃止・休止	8	歩いて暮らせるまちづくり事業	土木課	維持
4	公設小売市場維持管理事業	商工観光課	改善（見直し）	9	小学校管理備品整備事業	教育総務課	強化
5	母子保健事業	健康増進課	維持	10	図書館運営事業	生涯学習課	強化